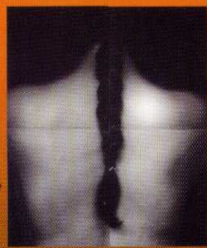


林敬二と3人のアーティスト



林 敬二《羨々・アイボリーブラック I》1994年/テンペラ、帆布/201.0×257.5cm

森本洋充 マコト・フジムラ
安美子



森本 洋充
《無題》
1989年
プラチナプリント
100.0×80.0cm



マコト・フジムラ
《恵の前兆 I》
1996年
岩絵具、膠、麻紙
157.5×122.0cm
Courtesy of Sen Gallery



安美子
《惺惺・寂寂》
2007年
墨汁、綿布
182.5×92.0×9.5cm

10月10日(水) ~ 10月29日(月)
横浜市民ギャラリー
10時~18時 入場は17時30分まで [3階 A・B展示室]

■ 休館日 会期中なし
■ 入場料 一般18歳以上500円

※18歳未満無料(身分証をご提示下さい)
※障害者手帳をお持ちの方およびその介護者1名は無料

- 主催 横浜市民ギャラリー(横浜市芸術文化振興財団)
- 後援 横浜市民生活力推進局、神奈川県新聞社、NHK横浜放送局、tvk、Rラジオ日本、FMヨロバ、横浜市ケーブルテレビ協議会
- 協力 女子美術大学
- 協賛 タカナシ乳業株式会社
- 助成 芸術文化振興基金、野村国際文化財団

横浜市民ギャラリー
TEL 045-2224-7920 FAX 045-2224-7928
〒231-0031 横浜市中区方代町1-1
<http://www.yaf.or.jp/yacag/> E-mail: yacag@yaf.or.jp

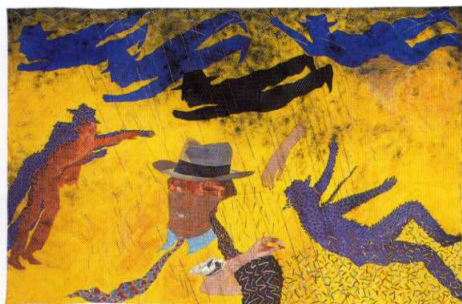
ニューアート展は、「新しい美術」を幅広く解釈し様々な新しい表現に取り組む作家たちを取り上げ、わかりやすく紹介する展覧会です。

今回は、横浜・馬車道生まれの洋画家、林敬二(1933年生まれ)の目を通して見たニューアートを紹介します。林敬二は東京藝術大学卒業後イタリアに留学し、そこで培った西洋画の技法と日本画の構図を融合させ、ロマンあふれるヴィジョンを描き出しています。本展では、その代表作ともいえる帆布に描いた大型作品を中心に展示するとともに、彼が共感を覚えるニューアートの作家の中から森本洋充(1942年生まれ)、マコト・フジムラ(1960年生まれ)、安美子(アン・ミジャ 1962年生まれ)の3名の作品約60点を紹介します。

洋画、写真、日本画、墨汁を使ったペインティングなど、それぞれの制作分野は異なりますが、制作の背景にある深い精神性や、具象と抽象の境界を往来するような表現に共通点が見出せます。4人の作家が織りなすVisionの世界をお楽しみください。

林敬二と 3人のアーティスト

ニューアート展 2007 **V I S I O N S**

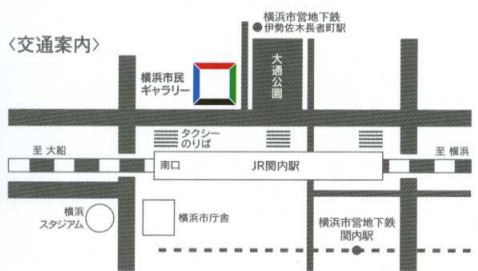


林 敬二

Hayashi Keiji

林敬二《雨・転々'90》1990年
テンペラ、帆布/387.0×589.0cm
(横浜美術館蔵)

1933年横浜市生まれ。1958年東京藝術大学油画科卒業、1960年同大学院修了。1961年独立美術協会賞受賞。1964~67年イタリア政府奨学留学生として渡伊。1982年第6回具象現代展で大賞受賞。1990年林敬二の世界展(池田20世紀美術館)開催。1996年安田火災東郷青児美術館大賞受賞。現在独立美術協会会員。



・JR「関内」駅下車南口より徒歩1分
・横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町」駅下車2番出口より徒歩5分

横浜市市民ギャラリー 〒231-0031 横浜市中区万代町1-1(教育文化センター内) TEL.045-224-7920 FAX.045-224-7928 e-mail:ycaag@yaf.or.jp http://www.yaf.or.jp/ycaag/



森本 洋充

Morimoto Hiromitsu

森本 洋充《無題》
2001年
プラチナプリント/40.0×50.0cm

1942年横浜市生まれ。1967年カリフォルニア大学ロングビーチ校卒業。1980年第11回東京国際版画ビエンナーレ・文部大臣賞受賞。1991年サンパウロ国際版画ビエンナーレ参加。1993年ニューヨーク・タカシマヤギャラリーで個展。

人体や静物など身近な題材を扱いながら、和紙や麻布などの素材や、版画やフォトドローイングの技法を用いて、多様な写真表現を追究。



マコト・フジムラ

Makoto Fujimura

マコト・フジムラ《二子玉川III》
1990年
岩絵具、膠、麻紙/180.0×270.0cm
(東京都現代美術館蔵)

1960年アメリカ・ボストン生まれ。1983年バックネル大学卒業、1989年東京藝術大学大学院美術研究科日本画専攻修了、1992年同博士後課程満期退学。1991年今日の作家展(横浜市民ギャラリー)。2000年日本画の百年展(東京藝術大学美術館)。2003年ホワイトハウス文化担当顧問。

日本画の技法材料を用いて、信仰するキリスト教を基に深淵な精神世界を表現する。近年はビデオを使った作品や領域を超えたコラボレーションにも取り組んでいる。本展では新作ビデオ作品《Fire Squid》を初公開の予定。



安 美子

An Mi-ja

安 美子《憧憬・寂寂》
2006年
木炭、パステル、紙/75.0×105.5cm

1962年韓国・京畿道生まれ。1988年弘益大学校美術大学西洋画科卒業、2006年女子美術大学大学院美術研究科洋画専攻修了、現在同博士後課程在籍中。主なグループ展に1990年Independent展(国立現代美術館、韓国・果川)他。

墨汁や木炭を用いて奥行きのある黒の世界を展開。微妙な階調の変化や筆づかいから、描きながら自己を見つめる静かな制作態度が垣間見られる。

関連イベント

■アーティストトーク(出品作家による解説)
森本 洋充・安 美子 10月14日(日) 14:00~15:00
林 敬二 10月21日(日) 14:00~14:45

■ボランティアと語るニューアート
(会期中毎日11:30~15:30。会場でお話し好きのボランティア・スタッフがお待ちしています。気軽に作品や作家についての感想を語り合ってください。)

■学芸員によるギャラリートーク
10月27日(土) 14:00~14:30

■鑑賞ワークシート
会場にて無料で配付します。

趣味の世界へ誘う創造空間がここにある。

くらぼーと横浜に
Uni art
くらぼーと横浜 ノースコート3F

800万坪の売場に製造をかきたてる素材と道具が **100,000** アイテム!

TEL 045-414-2370 営業時間 AM10:00~PM9:00
http://unidy.info/uniart/



森本 洋充
"Platinum toned kallitype" 展

2007.10.5Fri -10.27Sat
11:00 - 19:00(日曜休廊)

GALLERY PAST RAYS
東京都中央区日本橋 2-1-17 丹生ビル 2F
Tel.03-3516-3080
http://www.r-locus.com

COREDO	メトロ日本橋駅	高島屋
日本橋	BS出口	●風月堂
		中央通り 一銀座
永代通り	PAST RAYS	八重洲仲通り
		↓ 東京駅・八重洲口